

氏名	田口孝行	部署	理学療法学科	職名	教授
研究分野	地域リハビリテーション、ヘルスプロモーション				
学位	博士（保健科学）				
学歴	1990年4月：秋田大学医療技術短期大学部理学療法学科、1997年10月：放送大学教養学部生活と福祉専攻、2001年4月：筑波大学大学院教育研究科修士課程、2004年4月：東京都立保健科学大学大学院保健科学専攻博士課程				
経歴	1993年4月：東京都リハビリテーション病院、1998年5月：東京都立保健科学大学保健科学部助手、2001年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部助手、2005年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2011年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授、2014年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会（役職）	日本理学療法士協会、日本公衆衛生学会、日本老年医学会、日本老年社会科学会、日本保健科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、専門リハビリテーション研究会、日本PNF研究会（監事）、埼玉県理学療法士会（理事・副会長、学会評議員）				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	保健・医療・福祉のための専門職連携教育プログラム-地域包括ケアを担うためのヒント	共著	あり	ミネルヴァ書房、全213頁 担当：はじめに,第1部,第2部0・2,第4部D	編著者：柴崎智美,米岡裕美,古屋牧子/執筆者：田口孝行,他11名	2019.6.30
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	病院職員におけるロコモティブシンドロームとプレゼンティズムの関係	共同		第92回日本産業衛生学会（名古屋）	○岸本俊樹,田口孝行,澤田くるみ,福士勲人,石橋英明	2019.5.23
2	地域包括ケアシステムで働く未来の医療者育成としての多職種連携教育の現状	共同		第10回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会（京都）	○柴崎智美,高橋幸子,田口孝行,新井利民,細谷治,勝木祐仁	2019.5.18
3	地域基盤型専門職連携実習が自己評価に与える影響	共同		第51回日本医学教育学会大会（京都）	○金田光平,柴崎智美,高橋幸子,本橋千恵美,米岡裕美,松本佳祐,植村真喜子,荒木隆一郎,亀井美登里,椎橋実智男,森茂久,田口孝行,細谷治,勝木祐仁	2019.7.27
4	模擬患者シナリオを用いた緩和チーム医療演習における医大生の学び	共同		第51回日本医学教育学会大会（京都）	○松本佳祐,柴崎智美,高橋幸子,本橋千恵美,米岡裕美,金田光平,植村真喜子,荒木隆一郎,亀井美登里,椎橋実智男,森茂久,田口孝行,細谷治,勝木祐仁	2019.7.27
5	大学連携によるIPW実習における葛藤に影響を与える要素	共同		第51回日本医学教育学会大会（京都）	○米岡裕美,柴崎智美,金田公平,本橋千恵美,高橋幸子,田口孝行,新井利民,細谷治,勝木祐仁	2019.7.27
6	「認知カップリング」概念を援用した教育デザイン分析モデル-SAIPEにおけるIPW実習を事例として	共同		第51回日本医学教育学会大会（京都）	○米岡裕美,柴崎智美,田口孝行,新井利民,細谷治,勝木祐仁	2019.7.27
7	地域基盤型IPW実習におけるチーム形成のプロセス達成度調査	共同		第12回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会	○金田光平,柴崎智美,松本佳祐,植村真喜子,米岡裕美,本橋千恵美,高橋幸子,細谷治,勝木祐仁,田口孝行,川俣実,新井利民,萱場一則	2019.9.29
8	住民主体の健康づくり活動による生きがい感に関する効果	単独		第78回日本公衆衛生学会総会（高知）	○田口孝行	2019.10.23
9	A病院における病院管理職を対象とした専門職連携教育の取組みと有用性分析	共同		第57回日本医療・病院管理学会（新潟）	○田中政任,柴崎智美,米岡裕美,細谷治,宮崎孝,荒木隆一郎,金田光平,田口孝行,田中政彦,亀井美登里	2019.11.3
10	モデル施設要件の活用と横断的連携について～医療提供体制についてのアンケート調査報告と事例報告～	共同		第28回埼玉県理学療法学会（さいたま市）	○豊島尊士,松本拓也,柏館良如,竹田浩明,杉浦恵介,西尾尚倫,田口孝行	2020.1.19

(4) その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	本学IPEプログラムにおける連携力育成の実際	単独	埼玉県立大学 FD新任教員研修会（越谷市）	○田口孝行	2019.6.3
2	彩の国連携力育成プロジェクト大学間で連携したIPE（専門職連携教育）について	単独	全国介護福祉総合フェスティバル:シンポジウム（埼玉県さいたま市）	○田口孝行	2019.9.7
3	介護人材の確保・定着に向けた教育・研修プログラムの提案と紹介	単独	埼玉県立大学研究開発センターシンポジウム2019	○田口孝行	2019.10.17
4	研究開発センターD研究報告書 統合アセスメントの推進に関する研究	共同	埼玉県立大学	川越雅弘,田口孝行,白倉京子,柴山志穂美,丸山優,河合綾香,堀内まゆみ	2020.3.31
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	地域理学療法学	○	8	主に介護保険領域、介護予防・健康づくり領域における理学療法士の業務内容に関する講義。	
2	臨床運動学		13	失調症、脊髄損傷患者の動作分析に関する講義。	
3	神経障害理学療法学	○	6	神経障害（主に脳血管障害、パーキンソン病）に対する理学療法に関する講義。脳血管障害では主に回復期に関する評価。	
4	保健医療福祉概論（大学院）	○	6	保健医療福祉領域における研究方法と論文作成の基本について講義。各種社会保障制度、支援システムの課題と今後のあり方について検討する。また、医療と介護の連携等について講義。	
5	生活環境支援系理学療法学特論（大学院）		5	一次・二次予防事業・メタボリックシンドローム等への理学療法の関わりと研究法について講義。	
6	IPWシステム開発論（大学院）		5	専門職のIPW能力開発の理解を深める。地域基盤型IPW実習の学習効果を解説し、4大学連携教育の取組状況と学習成果やその教育支援システムについて解説（発表会含む）。	
7	地域リハビリテーション学		2	学校法人早稲田医療学園早稲田医療技術専門学校 保健学科：非常勤講師：地域支援事業におけるリハビリテーション活動	
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	地域理学療法学演習	○	15	介護老人保健施設における入所・通所・訪問リハについての詳細な業務に関する講義と、地域の重要な多職種連携に関する演習（緩和ケア、生活環境整備）。	
2	老年期障害理学療法技術学演習	○	8	高齢期に起こりやすい障害を想定した介助・介護方法の演習。また、地域の高齢者を招き学生が考案した健康講座を実践的に実施。	
3	神経障害理学療法学演習		10	神経障害（主に脳血管障害、パーキンソン病）に対する理学療法に関する演習。脳血管障害では主に回復期に関する評価。パーキンソン病では主に理学療法アプローチに関する演習。	
4	基礎理学療法学演習		2	協調性の維持と改善：協調性の維持と改善について理論と原理について解説と演習を実施。	
4	リハビリテーション学演習（生活環境支援系理学療法学）（大学院）		5	介護に関する問題や制度・政策の背景、介護予防等の地域課題における評価方法・実践方法について、これまで報告されている文献から検討する演習（文献抄読含む）。	

5	理学療法セミナーⅠ (OSCE1)	○	8	臨床教育実習Ⅱに向けた、理学療法に必要な問診、面接、及び基本的評価技術に関する演習を実施し、能力評価として客観的臨床能力試験を実施。
5	理学療法セミナーⅡ (OSCE2)		8	臨床教育実習Ⅲ・Ⅳに向けた、理学療法に必要な問診、面接、及び基本的評価・治療技術に関する演習を実施し、能力評価として客観的臨床能力試験を実施。
6	理学療法特別演習		1	国家試験に向けて、復習ポイントを解説。地域理学療法、生活環境分野を担当。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	ヒューマンケア体験実習	○	学外実習：4日間 学内：6コマ	約80施設の協力得て、約400名の学生が学外実習にてヒューマンケアを実践的に学ぶ。
2	臨床教育実習Ⅰ		学外実習：2週間 学内：2コマ	理学療法検査・測定についての体験的学外実習。
3	臨床教育実習Ⅱ		学外実習：5週間 学内：5コマ	理学療法評価に関する学外実習。3年生担任として、実習施設配置等の調整を実施。
4	臨床教育実習Ⅲ		学外実習：8週間 学内：2コマ	理学療法における評価・治療の総合学外実習。3施設担当。
5	臨床教育実習Ⅳ		学外実習：5週間 学内：2コマ	理学療法における地域リハビリテーション、および特別領域における総合学外実習。3施設担当。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2019.4-2020.1	主指導 3名	副指導 名
2	修士論文	2019.4-2020.3	主指導（指導教員） 2名	副指導（指導補助教員） 2名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	大学院博士前期課程 論文最終審査	2019.10-2020.2	主査：1名	
2				
3				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	彩の国いきがい大学伊奈学園 校外学習	彩の国いきがい大学伊奈学園	肩こり・膝痛・腰痛予防のための運動療法	2019.6.12
2	足立区桜花住区センター健康教育講座	足立区竹の塚保健センター	健康学習事業における健康講座	2019.7.11
3	シルバー元気塾特別講座2019	三郷市シルバー元気塾いきいき課	体力測定・測定結果説明	2019.10.11
4	2019年度 埼玉県立大学 理学療法学科臨床教育実習指導者公開講座	埼玉県立大学 理学療法学科	地域支援事業における介護予防事業への関わり方の基本と具体例	2019.9.6
5	吉川市健康チェック大会	吉川市長寿支援課	体力測定・測定結果説明	2019.9.21-22
6	吉川市健康づくり・介護予防リーダー育成事業	吉川市長寿支援課	健康づくり・介護予防リーダー育成講習会プログラムの作成	2019.7-10
7	足立区平野住区センター健康教室	足立区中央本町保健センター	体操の効果的な行い方	2019.11.13
8	足立区綾瀬住区センター健康教室	足立区東和保健センター	転倒予防体操の基本と知っておきたい・知っておくべき基礎知識～フレイル、ロコモティブシンドローム、サルコペニア～	2020.2.14
9	第80回臨床実習指導者講習会（埼玉県立大学）	埼玉県立大学	理学療法士・作業療法士養成施設における臨床実習制度の理念と概要	2019.12.21-22
10	第108回臨床実習指導者講習会（日本医療科学大学）	日本医療科学大学	臨床実習指導者講習会ファシリテータ協力	2020.2.1-2
11	足立区南花畑住区センター健康教室	足立区竹の塚保健センター	運動の効果を知ろう：転倒予防体操のコツ、健康チェック、体力測定	2019.9.13

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	(越谷市) 介護保険運営協議会	会長	2018.7-2021.6	
2	(越谷市) 地域密着型サービス運営部会	部会長	2018.7-2021.6	
3	(越谷市) 越谷市第8期越谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく介護保健施設等整備に係る審査会	委員	2018.7-2021.6	
4	公立大学法人 首都大学東京 教員選考委員会	委員	2019.7.12	
5	(吉川市) 老人福祉センター指定管理者選定委員会	委員	2019.10-2019.11	
6	公益社団法人 埼玉県理学療法士会	副会長、学会評議委員	2019.6-2021.5	
7	(埼玉県) 埼玉県医局機構 地域医療教育センター委員会	研修企画作業部会員	2019.4-	
8	日本リハビリテーション連携科学学会 第21回大会	実行委員長	2020.3.7-8 (中止)	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	読売新聞 (2019.4.14)	健康体操で認知症防げ (草加市健康体操)	2019.4.14	
2	毎日新聞 (2019.5.31)	「パリポリくん」健康体操	2019.5.31	
3				
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
2				
3				
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	保健医療福祉科目担当者会・会長		2019.4-2020.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	地域産学連携センター 専門職連携部会・委員		2019.4-2020.3
3	学科等における委員会等	理学療法学科教務担当		2019.4-2020.3
4	学科等における委員会等	理学療法学科カリキュラム改訂委員		2019.4-2020.3
5	学科等における委員会等	実習指導者講習会担当		2019.4-2020.3
6	学生支援	理学療法学科19期生 (3年生) ・担任		2019.4-2020.3
7	大学広報活動	オープンキャンパス (6月・8月) 個別相談会担当		2019.6-8
8	国際交流活動	香港理工大学およびチューリッヒ大学アプラインサイエンスからの留学生プログラム2019, 講義: 「高齢者に対する理学療法」を担当		2019.8.1
9	学長指定プロジェクトへの関与	(大学間連携共同教育推進事業) 彩の国連携力育成プロジェクト (埼玉県立大学リーダー) 8年目		2019.4-2020.3
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				